





# 初年度英語ライティング教育

---

- Composition I (英語)

必修(通年2単位)英語作文授業

学芸学部 英文学科・国際関係学科・

数学科・情報科学科

新入生全員(約600名)



# Composition I およびその後の 英語ライティング教育

---

- 建学以来の英作文指導(英文学科)
- Composition I
  - パラグラフ・ライティングからEssay Writingへ書くことは考えること
  - 1年生4月 Myself & Autobiography
  - 2年生後期 Research Paper
  - 3年生 Seminar Paper
  - 4年生 Seminar Paper or Senior Thesis  
(市河三喜賞←英語での創作、翻訳)



# Self-correctionを促す指導

---

- Composition paperとcorrection symbolsによるself-correctionの奨励
- 添削されるのではなく、問題の箇所を指摘されて、自分で訂正できる力をつける
- 自立した書き手になるためには自分でproof-readingし、推敲できるよう促す
- Self-correctionの過程がComposition paperに順次記される



# 初年度日本語レポートおよび 論文書き方指導(基礎セミナー)

---

- 大学一年生向け手引き

津田塾大学英文学科(第一版 2012年)

信頼できる情報の探し方 /

全体の構成 / 引用の仕方

出典注の付け方 /

参考文献リストの作り方 など



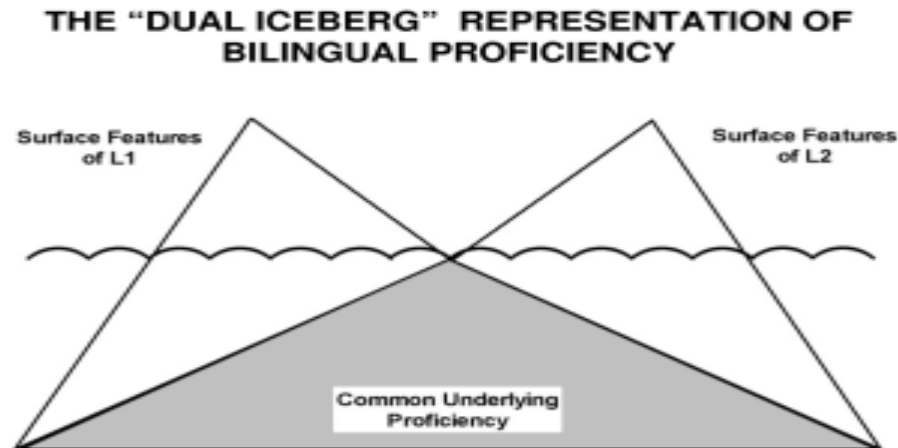
# TWC (Tsuda Writing Center) と ライティング教育

---

- 日英語の個別相談
- 日本語ライティング(3コース)
- 日本語ライティング講座(4講座)
- 講演会シリーズ(年に4回程度)

# 二言語使用のメリット

- iceberg theoryといわれる、2言語併用による言語教育の有効性



Adapted from Cummins, 1981

Retrieved from: [www.joanwink.com/sched/items/bw-iceberg.pdf](http://www.joanwink.com/sched/items/bw-iceberg.pdf)



# 日英語のライティング指導を行うことによる両言語の相互作用

---

- ライティングセンターでは、英語作文においてもいわゆる添削はしない
- 英語使用においても、書くことは考えることと位置づけ、自立した書き手を育てること
- ライティングセンターは今後、英語支援も強化していく予定(カリキュラムとの関係の整合性を確認しつつ)



- 
- 
- ご清聴ありがとうございました。